

原町高等学校図書館における読書活動推進へ向けた取り組み

1.学校の概要

- (1) 所在地・・・福島県南相馬市原町区西町3-380
- (2) 学級数・生徒数・12学級429名(令和6年5月1日現在)
- (3) 蔵書冊数・・・ 20,763冊 (令和6年5月1日現在)



新着本展示

2.原町高校の図書館における読書活動推進へ向けた取り組み

(1) 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ

- ①新着本展示。 新着本をネット什器や机に配架し図書館入口近くに展示している。
- ②映像化作品展示。映像化作品を、館内の入口近くの棚に、展示している。



映像化作品展示

③行事関連図書コーナー。 学校行事に関連する図書館資料を集め、一定期間資料を集め、展示する。

薬物乱用防止教室



合唱コンクール



修学旅行



桜桃忌
6.19



- ④トピックス展示コーナー。本や読書、さらには社会の出来事などトピックスに関連する資料を集め、一定期間展示する。
- ⑤進路関係本コーナー。館内に進路関係本コーナーを設置し、職業案内本、入試面接・小論文対策本、分野別入門書などをまとめている。
- ⑥オススメ参考書コーナー。各教科から選んでもらった、オススメの参考書をまとめたコーナーを作り 生徒が自分で購入する際の参考となるようにしている。

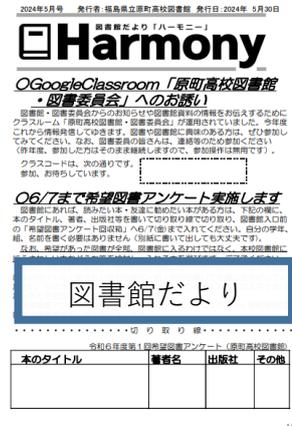


⑦蔵書検索システム。学校図書館の蔵書をウェブで検索できるようにしている。図書館横断検索システムの開発を手掛ける株式会社カーリルが、無償で公開しているサービスを利用させていただいた。

- ⑧「希望図書アンケート」の実施。図書館にあれば読みたい本、友達に勧めたい本のタイトル等を用紙に記入し（自分の名前は書かない）提出してもらおう「希望図書アンケート」を定期的の実施している。
- ⑨リクエストの受付。「希望図書アンケート」とは別に、リクエストを随時、受け付けている。アンケートとは違い、用紙に依頼者の名前を記入してもらい、資料が準備でき次第、依頼者に連絡がゆく(資料入手不能のときはその旨が伝わる)。

(2) 学校における読書を通した読書習慣の定着を図る

- ①「図書館だより」の発行。図書館からのお知らせ、利用案内、資料の紹介等を掲載した「図書館だより」を発行・印刷して全校生徒に配布し、校内各所に掲示している。
- ②「新着本案内」の発行。新着本を紹介する「新着本案内」を、発行・印刷して全校生徒に配布し、校内各所に掲示している。



③GoogleClassroom「原町高校図書館・図書委員会」について。

GoogleClassroomで「原町高校図書館・図書委員会」を開設している。図書委員と、興味を持っている生徒がメンバーになっている。図書館からのお知らせや、発行物や展示、資料の紹介、図書や読書に関するトピックス等の情報を提供している。



(3) 読書活動の質の向上に向けて

- ①図書委員による蔵書紹介POP作成。
図書委員が、蔵書紹介POPを作成し、図書と一緒に館内で展示した。また、「図書委員会新聞」に掲載し、校内各所に掲示した。



- ②授業に沿った、蔵書の利用案内・コーナーの作成。
授業で特定の分野、もしくは形態の資料が利用されるとき、その資料の利用案内の作成と、特設コーナーの開設を行った（「新書のきほん」、「小説を含む当館の文学資料の紹介」）。

- ③ビブリオバトルへの支援。ビブリオバトル福島県大会に参加する生徒を支援した。また、ビブリオバトルを実施する授業等を支援した。

(4) その他、読書活動推進へ向けて

- ①公共図書館と連携。公共図書館の資料を借り受けたり、レファレンスを依頼したりしている。